

(6) 商 工 費

事業名	企業立地推進事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	01	商工費
担当部署	産業振興	部	商工観光		目	02	商工振興費
事業費 (A)							本市の最重要課題である人口定住対策の一環として企業誘致活動を推進する施策は重要であり、魅力ある雇用の場を確保し定住促進を図る上で、工場立地促進奨励金を設け、江津市内での工場の新設及び増設を促す。
財源内訳	74,048,426 円			事業の目的・目標			
	国庫支出金				円		
	県支出金				円		
	地方債				15,000,000 円		
	その他				57,518,768 円		
一般財源			1,529,658 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容

- 江津市企業立地促進条例
- 江津工業団地企業立地促進条例
 - ・工業団地の土地取得補助金
 - ・島根県工業用水道料金徴収条例第2条第4号に定める原水の使用料補助金
- 江津工業団地環境整備事業
- 企業立地課及び各県事務所と連携し企業訪問を実施。

○事業実績

- 江津市企業立地促進条例
 - ① ソフト産業通信費補助金
 - ※情報通信費の1/2、上限1,000万円/年、60カ月限度
 - ドクターリセラ株式会社 438千円
 - ② 家賃等補助金（雇用要件あり⇒立地後1年以内に10名以上）
 - ※家賃の1/2、上限1,000万円/年、最大60カ月
 - 岩本ダイス工業株式会社 1,277千円
 - 株式会社シティプラスチック 10,000千円
 - ③ 家賃等補助金（ソフト産業）
 - ※家賃の1/3、最大60カ月
 - ドクターリセラ株式会社 346千円
 - ④ 専用回線通信費補助金
 - ※情報通信費の1/2、上限60万円/年、60カ月限度
 - 第一稀元素化学工業株式会社 600千円
 - イーグルハイキャスト株式会社 576千円
 - トップ金属工業株式会社 360千円
 - 株式会社シティプラスチック 360千円
- 江津工業団地企業立地促進条例
 - 原水使用料補助金
 - ※使用水量に4円を乗じた額、月額75万円限度
 - 第一稀元素化学工業株式会社 3,703千円
- 江津工業団地環境整備事業
 - 江津工業団地環境整備事業 228千円
 - 市道東部工業団地幹線道路改良工事 45,674千円
 - 市道東部工業団地幹線道路用地取得 9,245千円

○事業の効果

- ドクターリセラ(株) 従業員数増 47名 → 77名
- 第一稀元素化学工業(株)江津工場 従業員数増 55名 → 63名
- イーグルハイキャスト(株)江津工場 設備投資促進（第2工場建設他）
- トップ金属工業(株)江津工場 設備投資促進（工場北側増設）
- 新規立地企業（資）しまね森林発電 従業員数15名、(株)日本パーカーライジング 8月操業開始

事業名	緊急経済・雇用安定化対策事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	01	商工費
担当部署	産業振興	部	商工観光		課	02	商工振興費
事業費(A)		40,841,585円		事業の目的・目標	世界的経済不況により、雇用を始め様々な方面で多大な影響が出ており、市内企業の経営及び雇用環境は一段と厳しさを増している中、緊急経済・雇用対策を実施した。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	40,841,585円					
	地方債	円					
	その他	円					
	一般財源	円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

島根県緊急雇用創出臨時特例基金事業費補助金により、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、短期の雇用・就業機会の創出や直接の雇用を拡大するため、地域の実情に応じた事業を実施するもの。
・補助率 10/10

○事業の実績

新規雇用者数 23人雇用

(内訳)

- ①森林作業員の養成事業
事業費 11,522,620円 4人雇用
循環型林業の構築に向けて林業従事者を育成するため、新規雇用者に対する実践的な研修等を実施した。
- ②農業従事者の養成事業
事業費 11,830,257円 4人雇用
農業分野への就業の促進及び新規就農者の養成を図るため、新規雇用者に対する実践的な研修等を実施した。
- ③コールセンタースタッフ養成事業
事業費 4,551,888円 8人雇用
多くの雇用を生み出すコールセンターへの就職を支援するため、新規雇用者に対する実践的な研修等を実施した。
- ④地域資源活用型観光ビジネス創出事業 ※H25年度から継続
事業費 783,660円 1人雇用
地域資源を活用した体験型観光の開発やインストラクターの養成講座を行った。
- ⑤中心市街地賑わい創出事業 ※H25年度から継続
事業費 1,603,237円 1人雇用
中心市街地の活性化に向け民間を活力した事業計画の作成支援及び広報活動を行った。
- ⑥江津本町活性化事業 ※H25年度から継続
事業費 4,875,709円 1人雇用
江津本町震街道のイメージを活かした文化交流事業を実施した。
- ⑦空き店舗等を活用したビジネスモデル創出事業 ※H25年度から継続
事業費 5,674,214円 4人雇用
中心市街地の空き店舗等を踏査し、新たなビジネスモデルの構築に向けた調査を行った。

○事業の効果

事業により23名の雇用を創出するとともに、事業完了後13人の継続雇用を確保できた。また、市の重要課題に対して重点的な取り組みを行うことができた。

事業名	地域産業体質強化推進事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	07	商工費
事業開始年度	平成 22 年度	事業進捗率		項	01	商工費
担当部署	産業振興 部	商工観光 課		目	02	商工振興費
事業費 (A)		3,781,000 円	事業の目的・目標	市内の中小企業者や起業しようとする者に対し、その事業に要する経費または保証金、信用保証料及び金利の一部を補助することにより、各分野における事業者の競争力を強化し、本市の産業振興と雇用機会の拡大を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	3,700,000 円				
	その他	円				
一般財源	81,000 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 市内中小企業者等が取り組む下記事業における補助対象経費の3分の2、最高50万円まで補助。
 - ①新商品開発・付加価値創出事業
 - ②新規事業分野参入事業
 - ③販路開拓事業
- 設備投資の促進と経営の安定化に資するため事業者が支払った保証金、信用保証料及び金利を補助。(補助対象経費の2分の1、補助限度額①50万円・②③20万円)
 - ①設備貸与制度保証料補助
 - ②創業者支援資金信用保証料補助
 - ③新規開業・起業・創業支援資金利子補給

○事業の実績

補助金交付件数12件、補助金交付額3,781,000円
(内訳)

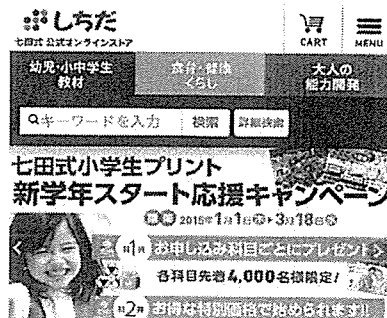
1-①新商品開発・付加価値創出事業	5件	補助金交付額	1,531,000円
1-②新規事業分野参入事業	2件	"	781,000円
1-③販路開拓事業	3件	"	1,388,000円
2-①設備貸与制度保証料補助	0件	"	0円
2-②創業者支援資金信用保証料補助	2件	"	81,000円
2-③新規開業・起業・創業支援資金利子補給	0件	"	0円

○事業の効果

市内中小企業者及び新規創業者の事業活動促進の一助となっている。



【新商品開発・付加価値創出事業】
事業者：(有)住江建設
・ホンモロコの加工品開発



【販路開拓事業】
事業者：(株)しちだ・教育研究所
・スマホ対応ショッピングサイト構築

事業名	風の国施設維持管理事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	01	商工費
担当部署	産業振興	部	商工観光		目	03	観光費
事業費		27,054,983 円		事業の目的・目標	若者の雇用や都市住民との交流の場、また福祉の拠点として森林総合公園風の国の適切な維持管理を行う。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	15,925 円					
一般財源	27,039,058 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

森林総合公園風の国の維持管理は、指定管理に関する基本協定に基づき指定管理者と分担しており、市は主に専用水道設備の保守点検、修繕工事（軽微なものを除く）、施設改良工事等を行っている。

○事業の実績

<施設の維持管理>

区分	決算額 (円)	内容
需用費 (修繕料)	10,232,779	送水ポンプ修繕 3,132,000円
		吸収冷温水機フロート弁交換 1,757,160円
		井水送水ポンプ交換 999,000円
		食器洗浄機交換 795,960円 他24件
役務費	620,368	専用水道水質検査、浄化槽法定検査、火災保険料
委託料	15,146,460	指定管理料、専用水道保守点検、浄化槽保守点検 等
使用料及び賃借料	1,055,376	器材リース 等
合計	27,054,983	



(送水ポンプ故障箇所)

○事業の効果

施設の修繕により、適切な利用環境を整えることができた。

ただし、各施設・設備について、設置から長期間経過しているものも多いことから、今後も計画的に修繕を行うとともに、突発的な故障等にも柔軟に対応する必要がある。

事業名	新ぐるっと人麻呂ごうつ物語推進事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成 25 年度	事業進捗率	%		項	01	商工費
担当部署	産業振興 部	商工観光	課		目	03	観光費
事業費		1,230,856 円		事業の目的・目標	H23年度の「全国万葉フェスティバルinしまね」の開催後も、人麻呂と依羅娘子の恋愛故地を継続して全国に発信するとともに、民間団体の各種取組を支援することにより、「万葉の里ごうつ」づくりを図る。 また、新たなパンフレットにより、魅力ある江津の周知を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	300,000 円					
	その他	円					
	一般財源	930,856 円					

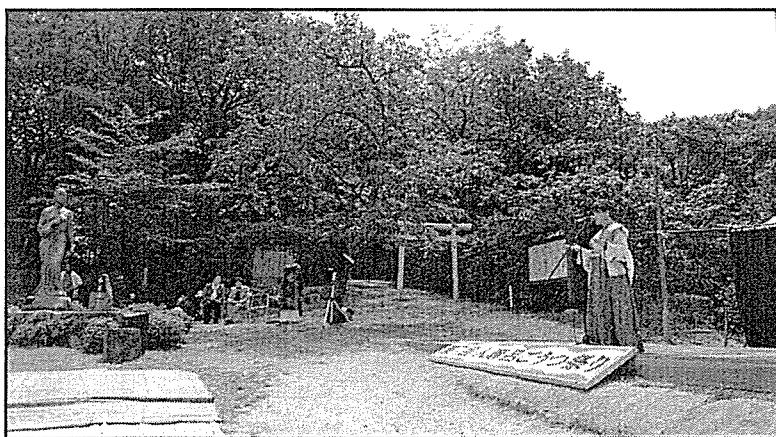
施策の内容、実績、及び効果

○内容

H23年度の「全国万葉フェスティバルinしまね」の開催後も、人麻呂と依羅娘子の恋愛故地を継続して全国に情報発信するとともに、民間団体の各種取組を支援し、「万葉の里ごうつ」づくりを図っていく。

○主な事業の実績

- 新ぐるっと人麻呂ごうつ物語推進事業補助金
 - 3団体 ・人麻呂ごうつ祭り実行委員会（5/18人麻呂ごうつ祭り開催費）
 - ・万葉ロマンの里 二宮（11/2恵良媛まつり開催費）
 - ・麻呂の会（歌碑等整備費）
- 印刷製本
 - ・万葉フェスティバルチラシ
 - ・観光パンフレット



（人麻呂ごうつ祭り/高角山公園）

○事業の効果

「全国万葉フェスティバルinしまね」から約3年が経過した現在も、継続して実施されている市内の万葉関連団体等によるイベントや情報発信により県内外から多くの万葉ファンが本市を訪れており、重要な観光資源となっている。

事業名	有福温泉総合観光開発事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成 22 年度	事業進捗率	%		項	01	商工費
担当部署	産業振興 部	商工観光 課			目	03	観光費
事業費		19,741,288 円		事業の目的・目標	有福温泉内の各旅館を結ぶ回遊ゾーン、神楽演芸場等の整備を行うとともに、火災跡地の整備を行い、有福温泉の再生と「温泉街」としての魅力を作り集客の向上を図る。		
財源内訳	国庫支出金	7,891,323 円					
	県支出金	円					
	地方債	11,400,000 円					
	その他	円					
	一般財源	449,965 円					

施策の内容、実績、及び効果

○内容

有福温泉への観光客・宿泊客に公衆浴場と各旅館を一体的に楽しんでもらうため、風情ある石畳をはじめ、石段、手すり、ベンチ等「大正レトロの温泉街」をイメージした回遊ゾーンを平成22年度～23年度（一部繰越）において整備したところである。
引き続き、平成22年に発生した火災跡地の整備を行うこととし、平成24年度に用地・地形測量、平成25年度には実施設計、平成26年度には用地取得を行った。
今後は、温泉街中心のイメージアップと観光客の利便性を図り、集客に繋げるべく、不足している駐車場を中心に整備を進めていく。

○実績

●有福温泉回廊整備事業

H22年度 : 舗装工(福光石石畳)、公衆トイレ改修、照明灯、木製手摺、河床の整備等
H23年度(繰越) : 舗装工(福光石石畳、粉碎瓦舗装)、木製手摺、誘導ブロック

●火災跡地整備事業

H24年度 : 用地・地形測量業務委託
H25年度 : 実施設計業務委託
H26年度 : 不動産鑑定、用地取得、物件移転補償 19,741,288円

○事業計画

●火災跡地整備事業

H27年度 : 工事施工

